

使った割り箸



捨てないで★

～ゴミにしたら、もったいない～

木材質の割り箸は、紙の材料としてリサイクルすることができるよ♪

割り箸3膳で、ハガキ約1枚分、
割り箸2キロで、ティッシュBOX約3箱分の
紙資源に生まれ変わるんだってさっ。

★使った割り箸をこうしよう★

まずは、木材質の割り箸か確認してみてくださいね

雨水や溜め水などで、軽くすすぎ(洗剤不要)、しっかり干そう

紙袋で保管
(ビニール袋は、湿気でカビが生じるので不適切です)

たまったら、回収拠点へ持ち込もう！

回収拠点は、千葉市内のボランティアセンター(中央区・若葉区・緑区)や、富津市岩瀬、佐倉市西志津、四街道市和良比、市川市若宮などにあります。詳細は、HPをご覧ください。お問い合わせください。

☆飲食店や団体やイベントなどで、一度に大量に(約10キロ以上)リサイクルされる場合は、直接届ける先をご案内していますので、ご連絡ください。

★ ご注意!! ★
竹箸はリサイクル対象外です!
(↑竹材質の割り箸)

「木材質の割り箸」の見分け方
割り箸の頭の切り出しの部分を、上から覗いてみよう☆

- ・滑らかな風合い、もしくは年輪の筋が入っているものなら「木材質」→紙リサイクル可能
- ・数の子みみたいにブツブツした斑点が見えるものなら「竹材質」→回収していません

問い合わせ先 NPO法人 ちば環境情報センター

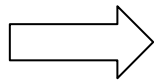
043-223-7807

<http://www.ceic.info/>

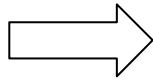
(検索) ちば環境情報センター

回収拠点に集められた割り箸は・・・、

① ボランティアの手で、王子斉藤紙業(株)へ運び込まれます。



②他製品を積んだトラックの片隅に一緒に乗せてもらい、愛知県春日井の王子製紙工場へ運ばれます。



④そして、いろんな紙製品に大変身していきます！



③割り箸専用ラインで約3分の1の長さにされ、紙の原料として使われます。

* 工場までは、当プロジェクトのオリジナルルートで送っています *

2009年度の割り箸回収総量は、**約2200kg**
延べ**約40万人分**の割り箸が、**約13万5千枚**のハガキ分の紙にリサイクルされたこととなります。たくさんのご協力どうもありがとうございました。1人1人がコツコツ集めてくださることが、大きな環境保全へと繋がっています。これからも、あなたの手で、ゴミから紙資源へ生まれ変わらせてくださいね。よろしく願いいたします♪

知ってる？ 割り箸の環境事情



日本で1年間に使われている割り箸は、約250億膳。

国民1人当たり年200膳も使っていることになるのです！
しかも、**98%以上が外国材**なんですって。

外国では、山が丸ごと伐採され、丸太ごと割り箸にされることも多いそうです。10年20年と育った木からできた割り箸を、ポイッと捨ててはかわいそう！

☆割り箸リサイクルを通して、地球の環境のことを、もっと考えていきたいですね☆

もちろん、割り箸は、使わないのが一番ですよっ！
オシャレにカッコ良くMY箸を持ち歩いて、
割り箸を断ることも習慣づけていきましょう♪

最近、塗り箸を使うなど、環境に配慮した飲食店や食堂も増えてきています。
このようなお店や企業が、もっともっとたくさん増えていくといいですね☆



*** このチラシは、HPからご自由にダウンロードいただけます ***